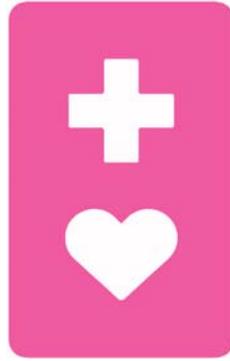


# ヘルプマークの普及に

## 取り組みます

ヘルプマークは東京都が平成24年に作成したマークで、平成29年7月にJIS（案内用図記号）に追加登録され、全国的に普及が進んでいます。



市では、聴覚障がい、内  
部障がい（人工透析など）、  
発達障がいなど、外見から  
は手助けなどを必要として  
いることが分かりにくい人  
が、周囲に配慮を必要とし  
ていることを知らせること  
で、手助けが得やすくなる  
よう、「ヘルプマーク」の普及  
に取り組み、必要な人に「ヘ  
ルプカード」を配布します。

ヘルプマークを身につけた  
人を見かけたら…

●電車やバスの中などで、  
席をお譲りください。

外見では健康に見えても、障がいなどにより疲れやすい人、つり革につかまり続けるなどの同じ姿勢を保つことが困難な人がいます。また、手助けを必要とすることが外見では分からないため、優先席に座っていると不審な目で見られ、ストレスを受けることがあります。

●駅や商業施設などで、声  
をかけるなどの配慮をお願い  
します。

交通機関の事故等、突発的な出来事に対して臨機応変に対応することが難しい人や、立ち上がる、歩く、階段の昇降などの動作が難しい人がいます。手助けが必要な様子の時には、「どうしましたか」「お手伝いすることはありますか」など声をかけ、無

理のない範囲でお手伝いをお願いします。

●災害時は、安全に避難するための手助けをお願いします。

障がいなどにより、状況把握が難しい人や、自力での避難が難しい人がいます。

### ヘルプカードとは…

「手助けが必要な人」と「手助けできる人」を結びカードで、配慮してほしいことやお願いしたいことが相手に伝わりやすくなります。

ヘルプカードには、手助けしてほしいこと、緊急連絡先などの必要な情報をご自分で記載することができます。

●対象となる人 障がいなど  
で何らかの手助けや配  
慮を必要とされる人

●配布場所 社会福祉課障  
がい福祉係

☎社会福祉課 障がい福祉係

TEL 43・6833

FAX 45・3396

メール

shougai@city.ako.lg.jp

## 市老連だより いきいき赤穂

No.34

赤穂地区老人クラブ連合会

### 赤穂地区カーリング大会

10月19日、6回目となる赤穂地区カーリング大会を赤穂地区体育館で開催しました。

年1回の催し物で、地区の役員以外の会員がたくさん集まるこの大会は、会員同士がふれあえる絶好の機会となっています。

13チーム39名の参加の中には、初参加の方もおられました。地区長よりルール説明の後、模範プレーによるきめ細やかな説明がありました。

赤穂地区カーリング大会では、プレーは初め

てというチームでも優勝できる面白味があります。なので、どのチームもプレーに熱が入り、

18試合の熱戦の末、駅前Bチームが優勝の栄冠に輝き、続いて中洲Aチームが準優勝を勝ち取りました。



赤穂地区 かわべ しょうぞう 河部 昇三